

国際泌尿器科学会報告

2015 国際泌尿器科学会 (SIU) 日本支部総会報告

支部長 中川 昌之 (鹿児島大教授)

- ・ SIU 日本支部会員状況
- ・ 2014 年会計報告
- ・ 2014 年 SIU グラスゴー報告
- ・ 機関誌変更の件
- ・ 今後の SIU 開催予定

本年の SIU 日本支部総会は、第 103 回日本泌尿器科学会総会会期中の 2015 年 4 月 19 日午後 4 時から金沢全日空ホテルにて開催された。まず、事務局より SIU 日本支部の会員状況が説明され、現在 active member 222 名、senior 128 名の合計 350 名であり昨年より 30 名の大幅減となったことが報告された。これは新入会員もあったが、それ以上に 3 年間会費未納のため名簿から自動的に削除された会員と逝去会員が多かったためと考えられた。この対策として日本支部からも会費納入のお願いとともに各大学主任教授に新規会員のご推薦・ご紹介をいただくように案内することが確認された。次に、2014 年の SIU 日本支部の会計報告がなされ承認された。また現在の SIU 本部での役員 (Board of Chairman) として、日本から内藤先生 (Vice President) と 穎川先生 (Publications

担当) が活躍されていることが紹介された。次に SIU 2014 が同年 10 月 12 日～16 日にかけてイギリスのグラスゴーで開催されたことが報告された。同学会の参加者は 2,500 名余りで (後日、SIU 本部からの正式発表では全参加者 2,640 名のうち 127 名が日本人とのこと)、一般演題数が 1,141 題 (ビデオ 47 題、ポスター 1,094 題) であり、その他に指定演題 (シンポジウム形式) 8 題、手術手技 5 題、ライブ手術 5 件、教育コース 12 件などがあったことが報告された。その後、今後の SIU の開催予定が報告され、第 35 回 SIU は 2015 年 10 月 15 日～18 日にオーストラリアのメルボルンで開催されること、その後の予定として、2016 年 SIU は 10 月 20 日～23 日にブエノスアイレスで、2017 年は 10 月 19 日～22 日にリスボンで開催されることが報告された。その他の議題として、機関誌が Urology から World Journal of Urology に変更されたこと、現 SIU 日本支部長の任期が 2015 年 12 月末で終了すること、次期支部長は慣例的に副支部長が昇格すること、新副支部長は日本泌尿器科学会国際委員会で選考し理事会の承認を得る予定であることが報告された。以上が今年の SIU 日本支部総会の概要である。